大崎市流地域包括ケアシステムの図・・・いつまでも生き生きと住み慣れた地域で暮らし続けることが出来るために・・・

「健康づくり」「自立支援」「地域づくり」を三本柱とし，わたし（住まい）を中心に地域と医療と介護が一体的となった**大崎市流地域包括ケアシステム**（**みんなで支え合える仕組み**）があります。

自立支援

病気になったら

医　療

かかりつけ医を中心に
必要時，専門の病院・歯科・薬局等が
連携し医療・看護をサポート

つながる（在宅医療・介護連携）

医療と介護がチームとなり住み慣れた自宅（住まい）で過ごすことができるために多職種のサービスをうけることができる

介護が必要になったら

介　護

ケアマネジャーが身体の状態や生活の環境に合わせ
自立支援に向けたケアプランを作成し，介護事業所が
適切な介護・リハビリテーションのサポート

身体の状態に合わせて，在宅医療（訪問診療・訪問看護等）を行う

病気になったらかかりつけ医等に受診し
適切な医療（通院・入院）を受ける

日常生活に誰かの手助け（介護）が必要になったら適切なサービス（在宅サービス・施設サービス）を利用する

身体の状態に合わせた必要な介護を提供する（通所サービス，訪問サービス）

住まい

わたしの暮らし

わたし（一人ひとり）が自分らしく生き生きと過ごすために

「どう生きたいか」「どう過ごしたいか」を自分で考え目標を決めることができる

地域と医療，医療と介護，
地域と介護についての相談窓口・
サービスのコーディネート

市内各地域包括支援センター

古川（中央，東部，西部，南部）
志田（松山・三本木・鹿島台），
玉造（岩出山・鳴子温泉），
田尻（田尻・古川北部）

いつまでも元気で暮らし続けるために
自分に合った活動に参加する

様々な地域活動・生活支援の場を
提供する

地　域

松山　三本木　古川　鹿島台　田尻　鳴子温泉　岩出山

元気に暮らすために地域にある様々な資源（集いの場，自治会，ボランティア，NPO など）がつながり，みんなで身近な活動の中の見守り・支え合いを実践

連携

地域の資源をつなぎ
地域の仕組みを創る

生活支援コーディネーター

（まちづくり協議会，地域づくり委員会，
福祉関係団体）

健康づくり

地域づくり

【宝の都（くに）・大崎～ずっとおおさき・いつかはおおさき】